

## 第1回研究会プログラム

開催日：2000年11月25日（土）～26日（日）

場 所：北海道大学スラブ研究センター大会議室

11月25日

### <セッション1> 13:00-15:30

報告：佐原徹哉（東京都立大学人文学部）

「19世紀のバルカン都市におけるネイション、エトニ、エスニシティ」

報告：宇山智彦（北海道大学スラブ研究センター）

「歴史学、民族、中央ユーラシア」

討論：大塚和夫（東京都立大学人文学部）

### <セッション2> 15:45-18:15

報告：栗原成郎（創価大学文学部）

「ボスニア・ムスリム民衆叙事詩の成立とムスリム民族意識の形成」

報告：坂井弘紀（北海道大学スラブ研究センター）

「中央ユーラシアの叙事詩に謡われる『ノガイ』について」

討論：伊東一郎（早稲田大学文学部）

11月26日

### <セッション3> 9:30-12:00

報告：月村太郎（神戸大学大学院法学研究科）

「ネイションにおけるメンバーシップと領域」

報告：小沢弘明（千葉大学文学部）

「方法としての民族・国民—歴史学の現状と展望」

討論：林忠行（北海道大学スラブ研究センター）

### <セッション4> 13:00-15:30

報告：松前もゆる（東京大学大学院博士課程）

「『民族』のはざま—ブルガリアにおける『ポマク』」

報告：渡邊日日（日本学術振興会特別研究員）

「民族概念の解体学への前奏曲—ブリヤート・共同体・社会分化」

討論：北川誠一（東北大学大学院国際文化研究科）

## 執筆者紹介

宇山智彦 北海道大学スラブ研究センター  
月村太郎 神戸大学大学院法学研究科  
栗原成郎 創価大学文学部  
坂井弘紀 北海道大学スラブ研究センター  
渡邊日日 日本学術振興会特別研究員  
松前もゆる 東京大学大学院総合文化研究科博士課程

スラブ研究センター研究報告シリーズ No.80

---

東欧・中央ユーラシアの近代とネイション I

\* \* \*

2001年5月22日発行

発行者：北海道大学スラブ研究センター

札幌市北区北9条西7丁目

TEL: 011-706-3156 FAX:011-706-4952

email: tad@slav.hokudai.ac.jp

印刷 北大印刷

---